

問 1. 下の 2 つのうち、フォトロゲイニングの説明として正しいものを 1 つ選びなさい。

- ① 地図と見本写真をもとに、チェックポイントの場所をさがす
- ② 地図をもとにチェックポイントを回り、証拠として見本と同じ写真を撮影する

回答

②

フォトログは、「○『地図』の位置に行き、その証拠として写真を撮るスポーツ」です。×「『写真』の場所を探すゲーム」ではありません。参加者が誤った場所に立ち入らないためにも、地図上の円の中心がチェックポイントの位置を表すよう、主催者は正確な作図に努めましょう。

問 2. 縮尺 25000 分の 1、等高線間隔 10m の A4 用紙サイズの地図を 200%拡大コピーして A2 用紙サイズの地図にしました。正しい縮尺と等高線間隔はどれですか。1 つ選びなさい。

- ① 縮尺 12500 分の 1、等高線間隔 10m
- ② 縮尺 12500 分の 1、等高線間隔 5m
- ③ 縮尺 50000 分の 1、等高線間隔 5m

回答

①

水平方向の縮尺は、用紙の拡大・縮小により変化します。1%は 100 分の 1 を表します。
 $\frac{1}{25000} \times 200 \times \frac{1}{100} = \frac{1}{12500}$ 垂直方向の等高線間隔 10m は、用紙の拡大・縮小では変わりません。

問 3. 実際の距離を「m」で答えなさい。

- ① 縮尺 25,000 分の 1 の地図上で 4cm
- ② 縮尺 10,000 分の 1 の地図上で 8cm
- ③ 縮尺 40,000 分の 1 の地図上で 2cm

回答①

1000m

回答②

800m

回答③

800m

実際の長さ = 地図上の長さ ÷ 縮尺、1m は 100cm です。

①実際の長さ = $4\text{cm} \div \frac{1}{25000} = 100000\text{cm} \rightarrow \text{m}$ に直すために $100000\text{cm} \div 100 = 1000\text{m}$

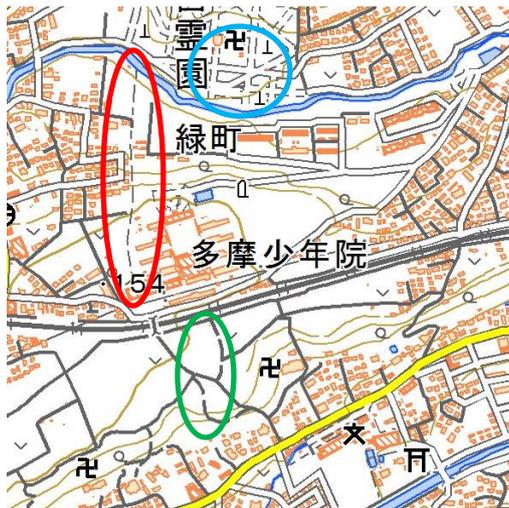
②実際の長さ = $8\text{cm} \div \frac{1}{10000} = 80000\text{cm} \rightarrow \text{m}$ に直すために $80000\text{cm} \div 100 = 800\text{m}$

③実際の長さ = $2\text{cm} \div \frac{1}{40000} = 80000\text{cm} \rightarrow \text{m}$ に直すために $80000\text{cm} \div 100 = 800\text{m}$

参考) 縮尺、実際の長さ、地図上の長さを計算する方法

<https://mathwords.net/syukusyaku>

問4. 以下の赤丸で囲んだ地図記号は何ですか。正しいものを1つ選びなさい。(講習で使った資料を見ても構いません)



- ① 庭園路
- ② 徒歩道
- ③ 特定地区界

回答

③

① 庭園路

庭園路は、公園、住宅地などで自動車の通行を規制している道路や工場の中などで一般の自動車が通れない道路をあらわします。※地図内の青丸で囲んだ部分が庭園路です。

② 徒歩道

徒歩道(とほどう)とは、道路のはばが1.5メートル未満の道路を記号化した記号道路であらわし、次のいずれかにあてはまるものです。※地図内の緑丸で囲んだ部分の点線が徒歩道です。

1. 登山、観光、レクリエーションなどのためによく利用される道路
2. 集落を結ぶ必要な交通路となっている道路
3. 主要な場所につうじている道路

③ 特定地区界

※道ではないことに注意!

記号を定めていない飛行場、牧場、公園、ゴルフ場、スキー場、競技場、養殖場、演習場、演習林等は、その塚が明らかなものについて、特定地区界と注記で表示されます。

国土地理院 地図記号一覧 平成14年図式より引用

以上